

留学先大学：University of Queensland (UQ)
 留学先での所属学部・研究科：Faculty of Science
 留学先での在籍身分：Incoming Exchange
 留学期間：2011 年 2 月～ 2011 年 11 月
 神戸大学での所属学部・研究科：農学部 生命機能科学科 応用生命化学コース
 学年（出発時）：3年生
 本報告書記入日：2011 年 8 月 1 日

出発前

どのように情報を集めましたか。参考になる本やホームページがあれば、記入してください。

大学のHP

<http://www.uq.edu.au/>

特にInternational Student向けのページが充実していて参考になりました。

<http://www.uq.edu.au/international/>

住居について

- 住居のタイプ：大学寮 アパート ホストファミリー その他（具体的に）シェアハウス（一戸建て）
住居（寮、アパート）の名前：個人宅
- 部屋の種類：一人部屋 二人部屋 その他（具体的に）
- ルームメイト：現地学生 留学生（出身国：） その他（具体的に）シェアメイトが1人(台湾人)
- どのように探しましたか。：大学の斡旋 自分で探した その他（具体的に）
- 大学までの通学時間・手段：40 分、
- 住居の周りの環境はどうか。：

Sunnybank hillsという大学から割と離れた地域に住んでいるのですが、近くに大きなスーパーがあり、日本食材も売っていて助かります。治安もよく、学校へも学期中は直通バスで通学出来、便利です。逆に大学に近くても交通の便が悪くて通学に時間がかかったりする場所もあるそうなので、距離だけで決めるのではなく、交通の便や安いスーパーに近いのかも家の決め手とした方がいいようです。

- 毎日の食事はどうしていますか。：

朝ごはん：ご飯とみそ汁またはシリアル

昼ごはん：朝川意したお弁当（お弁当箱を日本から持ってきた）

夜ごはん：次の日のお弁当の分まで余分につくっています。シェアメイトと食材を安い時に共同で購入し一緒に作って食べているので食費にあまりお金はかかりません。外食は美味しくなくて不健康そうで高いので（もちろん美味しいところはありますがかなり高い）あまりお勧めしません。

- 住居は渡航前に、または渡航後すぐにみつけられましたか。トラブルはありませんでしたか。：

実は寮に申し込むのが遅くなってしまい、安い部屋（基本的に寮は安くはありませんが）が空いておらず、1週間Cityにあるホステルの部屋を予約して、その1週間で部屋探しするつもりで渡航しました。幸運なことに到着して2日に今のシェアメイトの方と出会い、その日のうちにオーナーと会って部屋を予約しておき、その後数日かけて他の友達からブリスベンの住居情報を色々聞いた上で、とてもいい条件であることを確認して、1つ1つの家を決定しました。前期が終了するころに、当時のシェアメイト（10人くらい）の内一組のカップルの騒音がすこし度を過ぎていたのと（何度か話し合いしたが解決しなかった）、たまたま更に良い物件が見つかったので、今のシェアメイトの方と2人で2つ目の家へ引っ越しました。今の家はその方の知り合いの家だったこともあり、レントが全て（税金、光熱費、無制限インターネットなど）込みで週\$100と安く、とてもきれいで居心地のいい家なので大満足しています。オーナーの家族（一緒に住んでいない）の方々にもとてもよくして頂いて、時々晩ご飯と一緒にいたり、買い物に行ったり映画を見に行ったりしています。私の場合はこのようにたまたま人と出会って幸運でしたが、住居を探す際は学校が紹介してくれている物件を見るほか、ネットを利用したり、学校や町での張り紙を見て自分でコンタクトをとって確認しに行ってみる方法が一般的なようです。交換留学は週\$180～450位のシェアハウスが寮に住んでいる方が多いようです。

大学の授業について

1. 履修登録について

- 履修登録の時期：出発前 到着後
- 履修登録の方法：On-line International Office等の仲介 その他（具体的に）
- 登録時に留学生として優先・配慮されることはありましたか。：無し 有り
- 優先・配慮があった場合、具体的に教えてください。

- 希望通りの授業が履修できましたか。：はい いいえ

- 希望通りの授業が履修できなかった場合、その理由を教えてください。

前期はTOEFLのスコアが基準以下だったため、制限された科目からしかとれませんでした。後期は前期のコースをパス出来たので希望通りの科目を取ることができました。

2. 現在までに、履修している授業について記入してください。

| No. | コース名 | 教授名 | 時間数 /週 | 留学先 での単 位数 | 履修し ている 学生数 | 予習, 復習, テスト等についてアドバイスも 含めて教えてください。 |
|-----|--|--------------------------------------|-----------|------------------|-------------------|---|
| 1 | Contemporary Australia (AUST1000) | Dr. Robert Hogg | 2 | 2 | 80 | 毎週70ページほどReading 隔週で300字レポート レポート1つ (2000字) Take home exam (1800字) ・現代オーストラリアというよりは歴史の授業。 |
| 2 | World Religion (RELN1000) | Dr. Sylvie Shaw | 3 | 2 | 100 | 毎週100ページほどReading 毎週On-lineテスト レポート2つ (1,500字と2000字) ・実際に教会やお寺に向いてレポートもありおもしろかった。 |
| 3 | Academic English Writing for Asian Language Speakers(WRIT1001) | Dr. Lara Vanderstaay | 2 | 2 | 80 | レポート2つ (1000字と2000字) ・レポートのtopicはアジアに関するもの。 ・tutorialでdiscussionあり。餡ちゃんがもらえたりする (笑) |
| 4 | Genes, Cells & Evolution (BIOL1020) | Dr. Paul Ebert | 7 | 2 | 200 | Blog posts (6d) Worksheets (9) microscope competency Online Quiz (9) Mid-term Exam (2) Final semester exam |
| 5 | Cells to Organism (BIOL1040) | Dr. Prasad Chunduri | 7 | 2 | 900 | Practical core competencies (4) Practical assignments (4) Online Quiz (3) eConference (presentation, online discussion, group work) Exam |
| 6 | Functional Foods & Nutraceuticals (FOOD3000) | Associate Professor Roger Stanley | 3 | 2 | 30 | Functional ingredient report Health claims and regulatory advice report Quiz (2) Marketing Project Report Final Examination |
| 7 | Food Science (FOOD3006) | Dr. Peter Sopade | 7 | 2 | 30 | Full practical report (2) Two mid-semester tests Emulsion Practice Report Literature Review (Assignment on current food science topics) Laboratory practical written exam Final Exam |
| 8 | | | | | | |
| 9 | | | | | | |
| 10 | | | | | | |

3. 授業（カリキュラム等）について クラスのサイズ、成績評価、現地学生の取り組み等

一週間のスケジュール（授業時間、課外活動等、毎日の生活を記入してください。）

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
|-------|----------|----------|----------|----------|----------|---|---|
| 8:00 | BIOL1040 | Library | BIOL1020 | BIOL1020 | BIOL1020 | | |
| 9:00 | Library | FOOD300 | Library | Library | FOOD300 | | |
| 10:00 | | 6 | FOOD300 | BIOL1020 | 6 | | |
| 11:00 | | | 6 | | Library | | |
| 12:00 | | | | | | | |
| 13:00 | Language | BIOL1040 | Library | Library | BIOL1040 | | |
| 14:00 | Exchange | Library | BIOL1040 | | FOOD300 | | |
| 15:00 | | Language | FOOD300 | | 6 | | |
| 16:00 | | Exchange | 0 | EAC | BIOL1040 | | |
| 17:00 | Library | EAC | Library | | Library | | |
| 18:00 | | | Quest | | | | |
| 19:00 | | | | | | | |
| 20:00 | | | | | | | |
| 21:00 | | | | | | | |
| 22:00 | | | | | | | |

現在までの感想 自由に記入してください。（800字〜）

渡航して6か月が過ぎ、本当に様々なことがありましたが、勉強のことに限らず、日本の多くの講義とは大幅に異なり予習が必ず必要で、レポート前やテスト前だけの勉強では単位は取得できません。また、学期を通じて様々なタイプのAssignmentが用意されており、かなりしっかりとしたプログラム構成になっています。インターネットを利用した教育もとても発達していて、双方向でダイナミックな授業ばかりで本当に興味深いです。それぞれの授業内容も、例えば生物学の授業では生物学の内容だけではなく、難しい科学をどのようにPublicに伝えるかのAssignmentや、3人ずつのグループで最近の科学それぞれのテーマをreportでまとめ、同じテーマを選んだ他のグループと質疑応答するといったscientific communicationを伸ばすためのAssignmentがあります（しかも学部1年生向けの講義）。食品化学の授業では、栄養成分の化学的な内容だけでなく、栄養食品のMarketing Trendもかなり深い内容まで学びます。どの授業もかなり実用的な部分を重視した授業です。学部やコースの授業のことは分かりませんが、どのコースも充実（＝キツイ）しているらしいです。

勉強以外のことに関しては、UQには様々なことにトライする機会が満ち溢れていると思います。クラブ活動ではQuestという交換留学生向けのSocietyがあり、各国からの交換留学生と現地学生での交流がさかんで本当におすすめです。他にもMates@UQというUQが運営している学生間の交流を促進する機関があり、ここでLanguage Exchangeのパートナーを紹介してもらえるほか、Aussie家庭へのホームビジットの仲介もしてもらえます。また、UQは一度社会で働いてからもう一度学部生・院生をしている方も多く、様々な国だけでなく様々な年代の方々とも交流することができるので楽しくまた為になります。

ブリスベン自体、とても住み心地の良い町で、大きすぎず田舎すぎず、少し外にでると国立公園がありキャンピングなどが楽しめ、Aussieの友達ができると車を出してもらえ、テントと寝袋を持ってどこかへひょいと遊びに行くこともできます。天気も晴れの日が多く、州立図書館や公園、ブリスベン川沿いの遊歩道も美しく、少し気分転換したくなった時にふらっと散歩に行くのがスッキリ出来る環境でいっぱいです。

到着した時は本当に不安でしたが、オーストラリアの学生さんたちはlocalもinternationalも本当にフレンドリーで優しく、すごく温かな雰囲気ですぐに溶け込むことができ、毎日本当に幸せで有意義な時間を過ごしています。

神戸大学の方々には本当に感謝しています。この留学の機会を与えていただけたことはもちろん、日常的なサポートがあるので安心してこちらでの留学をenjoyすることができます。

この場をお借りして、このプログラムで出会ったすべての方々と機会に感謝します。ありがとうございました!!